

第3回松田町女性が輝き活躍するまちづくり総合戦略等策定協議会

議事録

1. 日時 平成30年3月22日（木） 9：30～11：00
2. 場所 松田町役場4階 4AB会議室
3. 出席者 委 員：別紙「委員等名簿」のとおり（うち2名欠席）
事務局：政策推進課
(吉田参事兼課長、柳澤課長補佐兼係長、市丸主査、青山主任主事)
4. 配付資料
資料1：委員名簿及び席次表
資料2：委員会設置要綱
資料3：第2回協議会 議事録
資料4：女性活躍総合戦略（素案） 指摘事項対応表
資料5：女性活躍総合戦略（素案） 修正版
資料6：男女共同参画プラン（素案） 指摘事項対応表
資料7：男女共同参画プラン（素案） 修正版
資料8：男女共同参画プラン（素案）に対するパブリックコメント実施結果及び修正（案）

5. 議事録

発言者	内 容
次第1. 開会	
事務局	みなさん、おはようございます。まだお見えになっていない方もいらっしゃると思いますが、開会をさせていただきたいと思っております。本日もご多忙の中、また、お足元の悪い中、ご出席を賜り誠にありがとうございます。政策推進課の柳澤でございます。本日もどうぞよろしくお願いいたします。 それでは開会に先立ちまして、参事兼課長の吉田からご挨拶申し上げます。
次第2. あいさつ	
参事兼政策推進課長	皆さん、改めましておはようございます。委員の皆様におかれましては年度末のお忙しいところ、また、足元の悪いところ、また急に寒くなった中、お集まりいただき、ありがとうございます。皆様には計画策定まで短い時間のなかご協力いただき、ありがとうございます。小谷先生におかれましては、先日の講演会、ありがとうございます。 本日は3回目となります。最後の協議会となりますので、計画については、協議会の場でお見せするのは最後となりますので、それぞれの立場から忌憚のない意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。
事務局	ありがとうございました。

発言者	内 容
(資料確認等)	
事務局	<p>それでは、注意事項でございますけれども、会議につきましては、公開を原則としておりますので、議題につきましては法に基づく基本方針により、原則、公表される前提でございます。いつも通り、会議の内容を町のホームページ等で公表させていただきます。また、撮影、録音もさせていただきますので、ご了承をお願いいたします。</p> <p>議事の前に配布資料の確認に入りますが、事前に私の方から何点か話をさせていただきます。</p> <p>まず、資料配布が事前にできなかったことにつきましては本当に申し訳ございません。本来であれば先に配布して確認いただくのですが、実は、今回資料作成にあたっては、パブリックコメントを実施したり、この協議会でお話いただいた意見もしかり、また、委託している国際航業からの提案、いろんなものを庁内的に展開して、どの程度やっていけるか、役場内のそれぞれの所管が混乱した部分がございます。</p> <p>やはり、女性プラン以降、松田町として、女性目線の取組がなかったため、これから取り入れようとしたときに、計画を格好よく書いても実際できるかという点に関して、事務担当としていろいろご意見を賜ったところ です。そういった部分で、資料作成も内部調整もいろいろ手間取った部分があります。そこは、そのように作成した資料ということで見ただけであればと思います。</p> <p>2点目ですが、地方創生に関して、総合戦略というのも町でも作って進めているところです。先日、平成27年度末に作成したその戦略について、その評価が進捗としてどうか、実効性としてどうかと、庁舎内でも評価し、さらに外部委員に入っていたいただいた審議会も行いまして、戦略の4本の柱ごとの評価をいただきました。評価が4段階で、子育て支援に関しましては順調だということで、最高点の「4」をもらいました。ところがその他の項目、例えば、定住支援や人口の増加は少し改善の兆しが見られますが、安心安全のまちづくりなどは「2」や「3」程度でした。また、観光振興や商業活性化の地域活性化は、数字で評価をいただいたもので、「1」という非常に厳しい評価をいただきました。その内容をもちまして議会のほうにも説明した次第です。</p> <p>観光や商業は、この会議でどこまで必要かという話になりますが、キーポイントは、持続が可能かどうかということだと思います。良いことをやっても何をやっても、続いていくということが一つのキーワードだったのかなと。その点が、今後の課題ということで思っております。松田町は、いろんなことにチャレンジをしている最中なのですが、その結果が表れるのがこれからだと、委員さんの有り難いご意見もありましたが、やはりキーワードは持続可能かということが大事なかなと思っております。わざわざこの話をさせていただいたのは、計画ができて、今後進めるにあたって、それも一つ大事なポイントかなということで、お話をさせていただきました。</p> <p>長くなって申し訳ございません。それでは配布資料の確認をさせていただきます。</p>
事務局	<p>資料確認をさせていただきます。</p> <p>(事務局より資料確認)</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>それではこれより、要綱第5条第2項の規定に基づき、委員長に議事の進行をお願いし、</p>

発言者	内 容
	進めてまいります。委員長、よろしくお願いいたします。
次第3. 第1回協議会の振り返り	
委員長	皆様おはようございます。本日は、議事次第にもありますとおり、女性活躍総合戦略と男女共同参画プランの2つについて、ご説明をいただき、それについて議論や質疑をしたいと思っております。 それでは、事務局の方から女性活躍総合戦略の素案について説明をお願いいたします。
事務局	最初に第2回協議会の振り返りをご報告させていただきます。 (事務局よりPPT資料を基に説明)
委員長	ありがとうございました。何かご質問がありましたら、どうぞ。
委員一同	(質問なし)
委員長	よろしいでしょうか。 早速ですが、女性活躍総合戦略素案について説明をいただきます。
次第4. 女性活躍総合戦略(素案)について	
事務局	女性活躍総合戦略(素案)についての説明させていただきます。 (事務局より資料4を基に説明)
委員長	ありがとうございます。 資料4にありますとおり、これまで皆様からご議論いただいたものを反映させたいということで、どのように盛り込むかというのが対応表に記載されています。具体的な実行目標などを各課で調整いただいて、盛り込むべき部分などについてご意見もあったかと思えます。まずは、ご意見を出されたところについてご確認いただきまして、戦略の中身と対応をご確認ください。
委員一同	(内容確認)
委員長	ご確認いただいて、これは間違っているといったことや、こうしたほうがいいのかなどのご意見がありましたら、お聞きしたいと思いますが、いかがでしょうか。
事務局	委員長、すみません。事務局より、補足をさせていただきます。 実行プランの内容が60ページ以降、より詳細に書いてございます。詳細といっても、これを見て、具体的に事業内容が至っていないというような感想も出られるかもしれません。 60ページより前には、町の事業が色々書いてございますが、これを取りまとめるにあたって大事なのは、「女性が活躍する」という視点でこういう町の事業を全て見ていたかと

発言者	内 容
委員長	<p>いうことだと思えます。例えば、子ども関連の事業を女性活躍という視点で位置づけております。その中でご意見をいただき、実行プランの60ページ以降を新しいものとして組み立ててきました。ただなかなか、具体的に記載されたものは少ないかもしれませんが、そういう状況でありますということで、見ていただければと思います。</p> <p>庁内、非常に多くの意見があったかと思えますが、一度考えてもらうところから機運を高めていただき、関心を持っていただくことが、まずは、保守的な感覚を刷新するにも有効かなと思います。事務局もご苦労が多かったでしょうし、これからも多いかもしれませんが、今後も進めていただければと思います。</p> <p>21の新しい項目について、ご感想でも良いですし、何かございましたら、ご意見いただければと思いますが、いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>何回もすみません。本日いきなり見て発言をお願いするのは乱暴な話で申し訳ございません。この場でもなくても、何日間か設けさせていただいて、ご意見を頂戴できれば、というのは戦略もプランも合わせて考えております。</p>
副委員長	<p>62ページの「女性による創業・起業件数」と63ページの「女性による創業・起業件数」がありますが、平成34年度目標値が年1件と年4件がありますね。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。数字は精査いたします。年度ごとの1件なのか、累計の件数なのかというところで、途中、修正をかけておりますが、うまく整合がとれなかったかと思えます。</p>
委員	<p>新しい21の項目をざっと見たイメージでお話してよろしいでしょうか。</p> <p>私、山北町健康福祉センターで、子どもを預けながら色んな勉強会に出たり、福祉の障がい者の方が働いている姿をみたりしてきました。集うママ達は支援センター員の方々の意見をもらいながら、いろんな集いができたのが良かったと言います。山北町健康福祉センターはとても活動されています。松田町は正直言って、3歳までは検診のために保健センターを使いますが、それ以降の真ん中の世代の方が行く機会が無くて、年配の65歳以上の方が利用されています。ちょうど真ん中の年代の女性は利用されていません。</p> <p>山北の健康福祉センターはその年代の方がたくさんいます。私があそこで仕事をもらえたのは、託児に子どもを預けながら自分が勉強会に出ることができ、勉強会に出られたから資格が取れて、教えられる仕事が出来ようになりました。</p> <p>私みたいなタイプではない方は、支援センターは子どもを預かる場所だと、皆さんの情報交換の中で、うちの子どもは障がい者なので働く場所がないと悩んでいることを相談したら、喫茶店で働けるとか、とても良い情報交換の場になって、今10何年なんですけど、今でも山北の健康福祉センターは素晴らしくて、毎週お仕事をもらって通っています。</p> <p>そのモデルの隣町を見ていると、女性のお仕事を分配するのに、少しずつですが、保健センターや町屋に団地ができて、その下の多目的室が皆さんが集まれる場所になるかもとか、町屋地区にできる団地の下の多目的広場にシニアの方が集まるとか、そういう人が集まるところができると、自然と仕事に興味がたり勉強したり、仕事も増えていくのでは</p>

発言者	内 容
	<p>ないでしょうか。新しいことを考えるには、女性とか、仕事をどうしようと考えている方々が集える場所を確保していただけると、一步一步進むのではないのでしょうか。皆さんがリーダーになれる訳ではありませんが、何か手伝いができるかもしれないという女性がでてきたり、一つ一つ小さな階段を上っていけるのではないかと思います。</p> <p>現在山北町健康福祉センターは、10何年目のお母さん達が立ち上げた、スポーツ指導集団が、9年続いているということは立派だと思います。継続することが大事なので、小さなことからやり続ける。週1回でも、月1回でも、なにか集まりのところを設けていただくと、女性支援も変わっていくのではないかと思います。</p> <p>21の項目にあっているか分かりませんが、女性のライフスタイルは、独身の頃、そして結婚して子育て、少しして子育てを離れてそして介護、どんどんスタイルが変わっていくので、いろいろな部署の事業がありますが、観光もしたいし観光案内もしたい、松田町の物を食べたいとか、紹介したいとか実は思っているかもしれませんが、それを皆さんで少しずつ話し合いしながら積み重ねて行ったら、町民の方も参加する形で楽しめるのではないかと。34年度まであと4、5年ありますので、少しずつ積み上げていくのも良いのではないかと思います。21の項目の中で、これに関わりたいという町の女性に声をかけてもらおうと、移住してきた方が松田町のいいところを紹介する人もいるかもしれません。</p> <p>私の仕事上では、「女性が集い、憩い、美しくなる場の創出」といった仕事をしてますので、そういう人を集めるとか、項目上の物をだしてしまっ、何か興味のあるプランはありますか、と呼びかけも一つの手ではないでしょうか。ざっと見た21の項目のイメージでお話しました。</p>
委員長	<p>例えば73ページで、場の整備では内容が確定していないものもございますけれども、まちのいろいろな施設を利用したり、75ページのような、交流を図る・集うといった取組を継続的に行っていただくことが大変重要なと思います。今お話いただいた、参加・持続性・交流、情報交換の場、そういうものを盛り込んで強調していただいて、いろんな人を巻き込んでやっていくようなプランにしていけばいいのかなと思います。</p> <p>他には何かありますでしょうか。</p>
委員長	<p>例えば、70ページの、ICTを利用したお買い物プランは、実際に実施が予定されているのでしょうか。</p>
事務局	<p>ここに担当課がないのですが、一応、ICTに関しては今後次第に普及が進み、買い物自体もより便利になるかなと思っていて、そういう意味で移動販売等々の事業も進んでいるところですが、これを一歩進めた形をやってみたいと考え、実は、国の交付金関係の申請書に記載をさせていただきます。ただ、明瞭にこういうスキームでというのはなく、常々町長からもこういう仕組みの検討という話もあるので、単純に町だけの持ち出しではできないと思いますが、国の補助制度を活用して、こういうスキームが作れるかどうかはまだ決まっておりませんが、検討を進めている段階です。</p>
委員長	<p>買い物は便利になったらとの意見もありましたので、事業ができたらいいいですね。</p>

発言者	内 容
事務局	<p>地域の商店の情報を集約するということがないので地域の情報の集約をすること、それにプラスして、結局お店を回ってもらいたいというのが正直あるところです。その辺のジレンマがどう対処するのか。例えば、女性が集まるような大きい拠点に商品が集約できたらいいかなとは思っていますが、全部宅配では味気ない感じもしますし、その辺のスキームで単純にICTを使って届けるというのでは変わらないので、そこにもう一つ、何かを挟んで、どこかに集まったときに届くような形ができないかなというのを考えていきたい。かなり理想が入っています。</p>
委員長	<p>良い形ができれば良いと思います。目標値が300人となっていて、ちょっと大変だと思えますが。</p>
事務局	<p>目標値は、色々と考え方があられるかもしれません。</p>
委員	<p>もう一点いいですか。76ページの「駅前の情報発信施設の整備・運営」と隣の「「地域コンシェルジュ（仮称）」によるSNS を活用した地域の情報発信の推進」、この2ページのことで、感じたことがあります。</p> <p>さくらまつりの期間中に、店頭に立ってアンケート調査をしましたが、町の人はその時期に街中に行かない傾向があり、私も今回初めて駅前に立ってみたところ、すごい人でした。町内の方というよりも、神奈川県、横浜、厚木、相模川の向こう側、東京、埼玉。本当に遠方の方が、さくらまつりの時期だけ来るという事で立寄ってくれました。あの賑わいが1年中あったら良いと思いますが、年にもう1回か2回、あのくらいの人々が立ち寄ってくれたら嬉しいと思うほどの人でした。みかん饅頭が売り切れていて、やはり松田は、みかんなのだなど。</p> <p>お土産物もかなり売れていまして、駅前の窓口に商店街の誘導やお店に顔出しが普段もあれば、さくらまつりのような賑わいと商店街の賑わいができるのではないかと思います。桜以外で言うと、ライトアップ、ハーブの時期、花火、大名行列とかの企画と共に、駅前からぞろぞろ、寒田神社の方まで、神社もとても由緒がありますので、歩いてくれたらいいなと思いました。</p> <p>また、「地域コンシェルジュ（仮称）」によるSNS を活用した事業についてですが、海外の方が、桜や菜の花の写真をインスタグラムで投稿していて、「松田町ハーブ園」というハッシュタグをつけて、言葉のない写真がたくさん出てきたので、ずいぶん花の効果、色の効果、絵的に富士山があるので海外の方も興味がある綺麗な場所なのだと思います。</p> <p>そう思うと、中澤酒造さんや神社も海外の方が喜んで写真を投稿する場所なのではないかと思うので、是非松田町のそういった散歩道コース、商店街を歩きながら散歩道コースで神社と中澤酒造さんへ向かってくれたら、変わるのではと思いました。</p> <p>あとは、駐車場ですね。商店街を利用する場合はここに置けますという無料の駐車場を、何箇所かもし設けてくれれば、1時間くらいというのでは停めないで、商店街で買い物をしてスタンプもらえれば停めていいというような場所を多少作っていただけると、松田町に残って買い物してくれるのではないのでしょうか。どうしても駐車場のあるスーパーに行ってしまうので。皆、地物を食べた方が良く、綺麗な水で作られたお豆腐やみかん、米や良いものを自分の子どもに食べさせた方がよいのは、分かっています。マック</p>

発言者	内 容
	<p>スバリュースさんなどで他から運ばれてきたようなものを買わなければいけないような状況があれば買いますが、松田の人は皆、健康をととても意識しますので、いいものと美味しい物はわかっていると思います。そのため、地の米、美味しい物、和菓子などでも、町の中で買えるようになったらいいなと思います。以上です。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。</p>
副委員長	<p>私、浅草に住んでおりまして、外国人が沢山来ます。観光センターで、商店街の取組みとして、アプリを入れると、6か国語程の対応で見せるものと使えるものがありますが、そういうところとは別に、私個人で立ち上げたサイトも、海外の方が今、21,000人位のフォロワーがついていきます。写真をメインで載せています。個人でもそれくらいできます。それには、“インスタ映え”するような写真のテクニックと、少しの広告費をかけるとアクセス数が伸びますので、それも検討されたいかがでしょう。</p>
委員	<p>例えば、広告費はどこにたてるのですか。</p>
副委員長	<p>フェイスブックなどでできますので。</p>
委員	<p>500円の課金によって実施するようなものですか。</p>
副委員長	<p>そうですね。最低一日100円からできます。ピンポイントで絞った方がよいですね。それなりの効果があります。</p>
委員長	<p>戦略的に魅力発信を考えたらいいですね。イベントを、ターゲットを絞って、広告をうつっていくのも、作戦としてアリかもしれませんね。</p>
事務局	<p>今お話いただいた、新松田駅北口の空き店舗については、看板も書き換えて、4月1日から活用しようとしています。</p> <p>その前に、さくらまつり期間中、ご協力いただいた方、ありがとうございました。お祭り期間中ということで、通常の平日と違う特殊な状況の中というのもありましたが、これからどう活用するかというのは、基本的に朝8時位から夕方6時まで開きます。無人です。人を入れるとなかなか費用面が厳しいため、今現在は駅前の休憩所的な部分と、広域的な観光案内の情報を提供する場所というのをベースに考えています。それだけやっても、来年の予算を借りなければなりません。光熱費や賃料で、年間100万位かかります。休憩と観光案内情報の設置だけではもったいないので、更なる活用というのを、戦略をヒントにやっていきたいと考えています。</p> <p>先ほどお話がありましたが、来訪者に町内をどうまわってもらうか、コンシェルジュさんとうまく連動し、商工的な情報や、観光スポットの情報を、案内できる人がいたら良いですが、単純に費用がかかります。だからといって、ボランティアでやるかという違う。そういう意味で、稼ぎ出す仕組みを併せ持ちながら、やっていきたいと思っております、まずは4月から休憩所的にオープンはしますので、覗いていただけたらと思います。</p>

発言者	内 容
委員	先ほど、お店を回るお散歩コースという話がでましたが、実際、足柄上商工会では「アシガラッテ」という情報誌を出していますが、そういうものを見に行くと、なかなか一般の人の目に触れるスポットに置いていなかったり、良くできているのに勿体ないなと思います。また、今までありきたりの飲食店組合に加盟している人の店しかでなかった。というのではなくて、山北なら山北、開成なら開成、で新しいお店とかを紹介している記事を載せているので、その辺とも連携したら良いのではないかと思います。
委員長	ありがとうございます。
委員	今の話はそうだと思っていて、支援センターでも、情報を提供していますが、近隣の秦野にはきれいなパンフレットがあり、行くと必ず置いてあります。一年中、情報発信しているパンフレットが置いてあるので、新しいもの見つけたら持って帰ったりしています。松田は桜まつり期間中しか手に入らないので、それがその時期だけのものなのか、新しくできたお店なのか、その他の時期はどんなお店があるかが分からないところが多いので、そういうものができたらうれしいです。
副委員長	今の情報じゃないとだめですよ。
委員	常に新しい情報が欲しいですね。
副委員長	例えば、新商品などの情報が欲しいです。遅延してしまうとタイムラグがでてしまうので、そういう意味ではSNSなどあればいいと思います。
委員	<p>今、お母さんたちは全てスマートフォンから情報を得ているので大事かなと思います。支援センターの情報も町のホームページから入れるため、中には分かりにくいものもありますが、今ようやくそこまできて掲載されているので、もし、そういうものを作っていただければ、宣伝もお母さん方にできるので良いと思います。</p> <p>あと先ほどの「ICT を活用して楽々買い物」について、ここでは高齢者を取り上げていますが、高齢者に限定しなくても良いのではないかと思います。例えば、第二児が生まれて、買物に出られない、車を持っているがペーパードライバーである、出産後の一ヶ月位は外に出られないので、買物は週末にお父さんがいる時、その買い物で一日かかってしまって家族でゆっくりする時間ないといったようなことをよく聞きますので。お子さんが大きくなっていても、体調の悪いときなどにこのシステムが使えたら、ちょっと足りないものをお願いできるのはよいので、高齢者に限定しなくていいと思います。</p>
委員長	<p>情報発信はリクエストが多い部分です。あまり高いお金をかけずとも、発信していく体制をするなどは色々あると思います。まちの町内の方、近隣の方、海外の方、いくつか整理して進めていただけたらと思います。</p> <p>そうしましたら、内容につきましては今日見てすぐに意見を出すことは難しいかと思うので、事務局からお話いただいたように、数日の間にご意見がありましたら、ご尽力いただき、事務局の方にご意見いただければと思います。</p>

発言者	内 容
次第5. 男女共同参画プラン（素案）について	
委員長	続いて、進行させていただきます。男女共同参画プランについてでございます。
事務局	では、男女共同参画プランについて、お話をさせていただきます。 （事務局より、PPT資料及び資料8を用いて説明）
委員長	<p>ありがとうございます。時間をとって皆様にご確認いただいた意見への対応が資料6、パブリックコメントを行っていただいたのが2件ですね。</p> <p>皆様からの指摘事項に対する対応表はご覧いただき、適切に反映されているか、ご確認ください。すぐに対応できない部分もあったかと思いますが、今後、伺っていけたらと思います。何か、ご指摘がありましたら、お願いします。</p> <p>それから、パブリックコメントは一般的なことなので、具体的に内容を変えるかというものではありません。こういったご意見があったということでございます。それに関しましてご意見ありますでしょうか。</p> <p>このプラン作成については、アンケートを行っていただき、現状を踏まえて、施策が検討されたものと思います。60ページから、具体的な施策もありますし、戦略を読んでいただく際にこれもあることを頭に置いていただければと思います。何かご質問はありますでしょうか。</p> <p>49ページのスケジュールだけ、お示しいただけますでしょうか。</p>
事務局	<p>女性活躍総合戦略でもPDCAサイクルということでお話がありましたが、こちらの男女共同参画プランにつきましても施策を展開するにあたって、検証評価、必要に応じて施策の見直しを図るということを謳っております。</p> <p>見直しの時期ですが、現状はここに書かせていただいておりますが、進捗管理を行うので、中間点が3年目の平成32年、2020年に一度中間評価を行います。書かれている事業等の進捗が大きく遅れている事項に関しては、要因の分析を行い、重点的に実施する施策の見直しや改善を行いたいと考えております。また、計画の改訂時期がその2年後の平成34年度になります。その時期に、松田町男女共同参画社会推進協議会、まだ仮ではありますが、このような形の協議会を開催しましてプラン全体の見直し、次の計画についての改善や見直しを図る予定となっております。次のプランへの改訂がそこである予定です。こちらのプランもそうですが、その結果を、町ホームページ等を通じて公表することを予定しております。</p>
委員長	<p>これも細かい点、お気づきがありましたら、事務局へご意見をいただければと思います。</p> <p>当会議は、今回が最後となりますので、この修正の仕方等に関しましては委員長一任させていただきます。先ほどの女性活躍総合戦略につきましても、ご意見を数日の間にいただきまして、事務局と協議し、確定した案にしまして、私の方に一任させていただいて、判断させていただきます。この2点につきまして問題ございませんでしょうか。</p>
委員一同 委員長	<p>（異議なし）</p> <p>ありがとうございます。</p>

発言者	内 容
次第6. その他の取組について	
委員長	次第の6番、その他の取組についてということで、事務局よりご説明をお願いします。
事務局	啓発事業と実証実験のご報告をさせていただきます。 (事務局より、PPT資料を用いて、啓発事業及び実証実験の結果について説明)
委員長	ありがとうございます。何かございますでしょうか。 事務局の方にお返ししたいと思います。
次第7. 閉会	
事務局	<p>ありがとうございました。本日、最後の協議会となりまして、短時間での策定という状況を皆さんご理解いただいた中で、ご協力いただき誠に感謝しております。ありがとうございました。今後につきましては、PDCAの評価のタイミングもございます。その時にはまたお声かけをさせていただくこともあろうと思います。その節はよろしく願いいたします。冒頭にも申し上げましたけれど、計画は難しく、行政がつくるとカチカチとできるものを入れていかなくてはいけないところもございまして、ただ行政だけではなく、町全体としての方向性の計画というところで、若干理想も含まれております。今後、どれだけしっかり取り組んでいけるかという所と、常に見直しをしながら、着地点や状況によってはもっと上を目指すこともありますでしょうし、実効性をもってやっていきたいという思いでございます。ここにいらっしゃる皆様が、それぞれの場所でのキーマンだと思いますので、是非とも、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。ありがとうございました。</p> <p>意見を少しということでしたが、最後に冊子としてまとめる段階もありますので、明日位までに、電話やFAX、メールでも構いませんのでお寄せいただければ幸いです。</p>
委員長	最初の方にお話いただいた、第二回の議事録についてもご確認いただき、公開しますので、ニュアンスが違うなどありましたら、事務局へご連絡ください。
事務局	議事録は公開するのに時間がかかりますので、来週にいただいても大丈夫です。
委員長	それでは閉会します。
事務局	本日はありがとうございました。